

## 第47回駒ヶ根市6人制ホッケー選手権大会

希望掲載時期	<input type="checkbox"/> 事前告知を希望 <input checked="" type="checkbox"/> 当日取材を希望
日時	令和7年5月11日（日）午前9時～
場所	ふるさとの丘 アルプスドーム
参加者	駒ヶ根市 ホッケー従事者（小学校、中学校、高校、社会人）
内容	<p>毎年1～2回行われる、駒ヶ根市6人制ホッケー選手権大会が開かれます。選手は日ごろの練習成果を発揮し、優勝を目指します。2028年に信州やまなみ国スポのホッケー競技が当市で開催されることから、市全体としてホッケーを盛り上げます。</p> <p>試合は、各ブロックに分け、リーグ戦、順位決定戦で対決します。現在、参加チームは募集中です。（小学生2チーム、中学生男女3チーム、高校2チーム、社会人3チーム 参加予定）</p> <p>詳細は別紙をご覧ください。</p>

### 【問い合わせ】

長野県 駒ヶ根市 教育委員会 社会教育課 国民スポーツ大会準備室

（課長）木下 岳士 （室長）平沢 勝也 （担当）中島 智紀

TEL : 0265-83-2111 内線 724 FAX : 0265-83-2181

E-mail : koku-spo@city.komagane.lg.jp



駒ヶ根市PRキャラクター

「こまかっば」

## 第47回駒ヶ根市6人制ホッケー選手権大会 実施要項

駒ヶ根市ホッケー協会

- 1 主催 駒ヶ根市ホッケー協会
- 2 主管 駒ヶ根市ホッケー協会競技普及部
- 3 共催 長野県ホッケー協会
- 4 期日 令和7年5月11日(日)
- 5 会場 駒ヶ根市 ふるさとの丘 アルプスドーム  
駒ヶ根市東伊那574-1  
TEL 0265-83-7785
- 6 競技規則 (1) 2025年度(社)日本ホッケー協会競技規則による。(一部ローカルルール適用)  
(2) 試合時間は、前・後半10分、ハーフタイム2分、試合間隔3分とする。  
試合日程及び組み合わせはチームエントリーがそろい次第お知らせいたします。  
(3) 詳細は別紙1による。
- 7 競技方法 リーグ戦、及び、順位決定戦により行う。
- 8 参加制限 1チームは監督・コーチ1名、選手12名以内とする。
- 9 申込方法 エントリーリスト(Excel)のデータ提出による最終申し込みとします。  
・参加チームエントリーの締め切り:4月30日  
・エントリーリスト締め切り:5月5日 最終選手変更締め切り5月9日  
尚、チームエントリーは先着順とし、チーム数が多くなった場合はやむをえず参加をご遠慮いただく場合がございます。ご了承ください。
- 10 参加費 小学生チーム 1,000円  
中学生、高校生チーム 2,000円  
一般、社会人チーム 500円/人  
(一般、社会人の参加費はエントリーリスト記載人数といたします。  
エントリーリストの最終変更は5/9)
- 11 連絡事項 (1) 試合に際しては、各チーム揃いのユニフォームを着用し、大会期間中背番号のあるチームは選手の背番号を変更しないこと。また、ユニフォームはなるべく2着(色の異なるもの、ストッキングを含む)用意し、2着とも試合場に持参すること。  
背番号のあるユニフォーム及びビブスを着用するチームは必ずエントリーシートと当該選手の着用の番号が一致すること。  
(2) スパイクの使用を禁止する。  
(3) 競技中の疾病、傷害などの応急処置は主催者側において行うが、その後の責任は負わない。  
(4) 各チーム帯同審判員1名を必ず選出すること(資格は問いませんが、希望者には有資格者のサポートおよび指導を配慮いたします)
- 11 大会事務局 駒ヶ根市ホッケー協会  
事務局 山田恵美

## 第47回駒ヶ根市6人制ホッケー選手権大会競技規則

今大会は2025年度日本ホッケー協会6人制ホッケー競技規則に準じて行います。

以下今大会レギュレーションとする

- ・各チームは、揃いのユニフォームを着用すること（背番号はなくてもよいが、番号のあるユニフォームもしくはビブスを着用する際は提出されているエントリーリストの番号と同じ番号を着用すること）
- ・下半身は同色ならば、短パン・スカート・ジャージの混在を認める。
- ・アンダーウェアはチームで同色ならば認める。
- ・両チーム同系色の場合、審判員の指示によりビブスの着用を指示する場合がある。
- ・フル装備のゴールキーパーを置くことを推奨する。GKを置かない場合、高校生以上のチームはフィールドプレイヤー5人での構成とする。
- ・小学生との対戦チームは、ヒット・リバースヒット・スクープを禁止する。小学生は禁止しない。
- ・中学生はマウスピースの着用を義務とする。但し、正当な事由により着用出来ない場合は、T0の許可を得るものとする。
- ・ベンチには最大14名（監督・コーチ各1名、選手12名）までが入ることが許される。
- ・各チーム必ず監督を置かなければならない。監督は大会当日時点で20歳以上とし、選手兼任でも構わない。
- ・2チーム以上の監督又は選手を兼任することは出来ない。また監督・選手登録者は他チームへのベンチ入りを禁止する。但し、小中高校生の担当コーチはこの範囲ではないこととする。
- ・PC時の守備者のフェイスマスク着用は推奨するが、今大会においては必須としない。

### 【競技役員について】

帯同審判制で行います。資格の有無は問いませんが大会中の審判を割り当ていたしますので担当試合の審判をお願いいたします。高校生など競技役員の体験できる機会になればなお好ましいです。（状況に応じて有資格者でフォローします。）

申請されている帯同審判員以外でも成年チームには審判もしくはジャッジとしてご協力をお願いすることがあります。ご承知おきください。